

京都 菊浜学区

防災まちづくりプラン

福祉



令和2年3月

菊浜連合会
菊浜まちづくり推進委員会
菊浜学区民

菊浜学区防災・福祉まちづくりプランの策定に当たって

菊浜連合会 会長 梅川満

菊浜学区防災・福祉まちづくりプラン策定に際し、先ずは学区民のみなさま、市および区の防災・福祉関係者のみなさまに心より御礼申し上げます。

平成29年より取り組んでまいりましたまちづくり活動であります。みなさまのご努力、ご協力、ご支援に感謝申し上げ、冊子がみなさまのお手元に届けられますことを嬉しく思っています。



学区の現状を把握することからはじまり、課題がさまざまな角度から洗い出され、菊浜学区に暮らす私たちが目指すまちがどういうまちで、どのように毎日を暮らしていくべき良いのか、取組等が非常に具体的にわかりやすくまとめられています。

災害はいつ起こるかわからない、予想もつかないものです。安心・安全なまちづくり、災害に強いまちづくりのために学区のみなさま一人ひとりが防災の意識を持つことが重要です。自助・共助の精神を大切にし、災害発生時には十分な対応が出来るよう、継続的に研修会等の実施も考えています。

学区民のみなさまが安心して暮らせる安全なまちづくり、災害に強いまちづくりのために今後ともご協力、ご支援をたまわりますようお願い申し上げます。

菊浜まちづくり推進委員会 会長 竹田宏三



菊浜学区は市街地で有りながら自然が残り古い町並みの静かな地域です。近年の観光ブームにより空き家が宿泊施設に変わり、不特定多数の人の流入による防犯上の懸念が増しています。また、近い将来発生すると言われている「南海トラフ」大地震や、温暖化による超大型台風・集中豪雨などによる大水害では鴨川沿い全ての建物の倒壊が想定されるなど、これまで以上に防災の必要性が高まっています。

このたび、防災まちづくりのガイドラインとして行政と共に【菊浜学区防災・福祉まちづくりプラン】を作成致しました。また区民会館横に【菊浜空家対策・防災福祉まちづくり】専用掲示板を設置、各町内に【水害ハザードマップ】を掲示しております。事前の準備、早めの避難をして頂き、命を守る行動を取って頂きますようお願い致します。

役員の皆様には地域住民への防災意識向上、災害に強いまちづくりにご協力を切にお願い申し上げます。

菊浜市政協力委員連絡協議会 会長 上村隆明

平成29年より菊浜まちづくり推進委員会に参加し、災害に強いまちを目標に、「防災まちづくり」に活動して参りましたが、まちあるきやワークショップを実施し、意見集約しながらの運営で、当初は試行錯誤の状況でした。

そう言う私も菊浜市政協力委員連絡協議会の会長は初心者で、全てが初めての決断を迫られる連続でした。しかし、そのお陰でまちあるきやワークショップを繰り返す内に見えてくるものがあり、私にとっても有意義な三年間でした。

当然、菊浜学区民の皆様の協力がなければ、この様な成果は上がりません。これからも継続して防災まちづくりに取り組み、今までの学区民の意見を尊重しながら前進していくのが大切な結論でしょう。

この三年の出来事が何時までも皆様の心に残り、未来の菊浜学区に大きな希望を与えることを願って止みません。この委員会に携わられた竹田会長を始め、皆様に心からの感謝を表し御礼申し上げます。



目 次

第1章 取組の背景・目的	・・・ 1
(1) 背景と目的	
(2) 計画の役割	
(3) これまでの取組	
第2章 現状と課題	・・・ 11
(1) 現状	
(2) 防災上の課題	
第3章 防災まちづくりの目標	・・・ 17
(1) 目指すまちの将来像	
(2) 目指すまちの将来像を実現する基本方針	
(3) 基本方針ごとの取組	
第4章 防災まちづくりの進め方	・・・ 28
(1) 防災まちづくりの取組のスケジュール	
(2) 主体ごとの役割	
(3) 「一人ひとり」の役割	
(4) 「町内会」の役割	
(5) 具体的な取組メニュー	

第1章 取組の背景・目的

(1) 背景と目的

菊浜学区は、JR京都駅に近く、河原町通、五条通、七条通の広域的な幹線道路が通過し、交通利便性に恵まれています。また、学区内には、高瀬川が流れ、東側は鴨川に接するなど、豊かな自然環境を有しています。さらに、市街地の中には古くからの町家や路地が残るなど、風情ある京都らしい町並みを有しています。

その一方で、幅員4m未満の路地や古い木造の建物が多く、地震などの災害時には建物倒壊や火災の発生・燃え広がりなどの被害が予想されるとともに、高齢者や障がいのある方への配慮も必要になっています。特に、こども・高齢者・障がいのある方などの災害時要配慮者と言われる方は、災害時や災害後の生活において困りごとを抱えたまま孤立することがあると言われています。

こうしたことから、菊浜学区では、災害に強い、誰もが安心・安全に住み続けられるまちを目指し、平成29年度から「防災・福祉まちづくり」に取り組み、住民のみなさんとまちあるきや、防災や福祉に関する話し合いを重ねてきました。

「防災・福祉まちづくりプラン」は、災害の被害から人命や財産を守り、将来にわたって安心・安全に住み続けることができるよう、学区が継続して「防災まちづくり」に取り組んでいくための考え方や具体的な取組等を取りまとめたものです。

(2) 計画の役割

「防災・福祉まちづくりプラン」が有する役割は、以下のとおりです。

①実現すべき目指すまちの将来像を明らかにする役割

今後の「防災まちづくり」の取組に向けて、誰にとっても分かりやすい表現で、実現すべき目指すまちの将来像や「防災まちづくり」の基本方針、具体的な「防災まちづくり」対策等を明らかにします。

②具体的な「防災まちづくり」対策を進める指針とする役割

地域で把握・共有した防災上の課題解決に向けて、地域の特性を踏まえた具体的な「防災まちづくり」対策を進めていく際の指針とします。

③住民や事業者の理解、合意形成を図る役割

目指すまちの将来像や「防災まちづくり」の基本方針を、住民、事業者、行政が共通の目標として共有することにより、「防災まちづくり」に対する理解を深め、「防災まちづくり」の取組全般に対する合意形成や相互の調整を容易にします。

(3) これまでの取組

・防災まちづくりの取組に先立ち、菊浜学区では、人口減少や空き家の増加等の課題に対応するため、平成27年1月に「菊浜まちづくり推進委員会」を発足し、平成28年度には、学区の将来ビジョンである「住みずみ菊浜かるた三十帖」を作成しました。

**住みずみ
菊浜かるた**
三十帖

こんな菊浜学区を想い描きます
「ほっ」と安心 「いきいき」と生活 「きらり」と未来

『住みずみ菊浜かるた三十帖』をご披露せしは「御菊」(おさく)にござります。
ここ京都・菊浜がもっと活気あふれる地域になりますように……。

ともにたゞさえ ともにはぐくみ
ともにいそみ ともにはほえみ
ともにいくみ ともにすこやかに

この「御菊」が心から祈りつ、「住みずみ菊浜かるた三十帖」をどうぞよろしくおおたの申します。

御菊より

*「住みずみ菊浜かるた三十帖」は、みんなの思いが詠まったもの……。どうぞ大切にしておくれやす。
*「菊浜まちづくり」Facebook・Twitterをやっていきます。
また、どうぞご連絡。
Facebook : @Kishihama_Kyoto
Twitter : @Kishihama_Kyoto
*菊浜連合会HP : 菊浜へようこそ

菊浜学区おすすめスポット

企画・制作：菊浜まちづくり推進委員会
デザイン・イラストレーション：中西晶子

<p>お きげんさん おはようさんは 基本の「き」</p>	<p>回 してください 回覧板 目と目が合えば、 なおよろしおす</p>	<p>老 いも若きも 楽しめる、 イベントアイデア 募集中</p>	<p>町 内のあの役 いやや……は、 ごめんやす</p>
<p>お いでやす 菊浜へ！ 菊浜色に おなりやす</p>	<p>増 やして安心 「こども 110番」</p>	<p>力 ラスがカアア 鳴くまで 遊べる場所 つくりましょ</p>	<p>じ いちゃん、 ばあちゃん いつもみんなで 見守ってるよ</p>
<p>ば あば・じいじの 知恵と知識は 次世代に</p>	<p>子 は宝 地域で育て、 地域で守る</p>	<p>木 タルもいはる 高瀬川 また来年も 会えますように</p>	<p>高 瀬川 ゴミは かんにんして おくれやす</p>

・「住みずみ菊浜かるた三十帖」(以下、「菊浜かるた」)は、意見交換会などで広くアイデアを募集し、地元の声を中心として、地域に幅広く理解・浸透していくために、学区にゆかりのある「かるた」で取りまとめました。



■学区の福祉や顔の見える関係づくりの取組

▶ さくらまつりなど

- ・菊浜学区では、菊浜連合会や菊浜学区社会福祉協議会が中心となって、毎年、さくらまつりを開催し、住民のみなさんの交流や顔の見える関係づくりに取り組んでいます。



▶ せせらぎサロン

- ・菊浜学区社会福祉協議会では、毎月第2・第4水曜日に「せせらぎサロン」を開催しています。



▶ 男の料理教室

- ・菊浜学区社会福祉協議会では、年4回、「男の料理教室」を開催しています。



■平成29年度の取組

年月日	会議名等 (黄色:委員会 ピンク色:住民のみなさんに参加頂いた取組)
平成29年度	平成29年6月19日 (月) 第1回まちづくり推進委員会 (「防災まちづくり」の進め方等)
	平成29年7月19日 (水) 町内会長説明会・意見交換会
	平成29年8月24日 (木) 第2回まちづくり推進委員会 (「防災まちあるき」の進め方等)
	平成29年9月3日 (日) 「防災まちあるき」 (1グループ)
	平成29年9月24日 (日) 「防災まちあるき」 (2グループ)
	平成29年10月 「防災まちづくりNews」第1号発行
	平成29年10月31日 (火) 防災まちづくり意見交換会 (1グループ)
	平成29年11月14日 (火) 防災まちづくり意見交換会 (2グループ)
	平成29年12月3日 (日) 総合防災訓練 (取組PR、住民意向の把握)
	平成30年2月6日 (火) 「みんなでたすかる防災について考える講座in菊浜学区」
	平成30年2月28日 (水) 第3回まちづくり推進委員会 (今年度の取組の振り返り等)
	平成30年3月 「防災まちづくりNews」第2号発行

▶ 「防災まちあるき」

- ・町内の路地や建物などの様子を確認しながら防災上課題となる点を発見し、まちあるき後に振り返り、課題を整理・共有しました。



◆『防災まちあるき』の感想等

- ・空き家やゲストハウスが増えてきており、管理者が分からぬゲストハウスもある。
- ・路地の中に空き家が多く、通り抜けができない路地も多い。
- ・人が減って、地域の行事がなくなるのは残念。
- ・高瀬川の並木が倒壊したら大変。
- ・町ぐるみで歩くことで初めて知ることも多く、このような機会を共有することで自分の住むまちを知り、問題点や災害に向けた取組を考えるのはとても良いこと。
- ・防災に关心を持ってもらい、こうした取組には多くの住民の方に参加してもらいたい。

◆今後の取組へのアイデア等

- ・道を広げるの難しいので、家を倒れないようにしたり、火を出さないことが大切。
- ・災害時に避難しやすいように、日頃から植木や自転車等を適正管理しておくことが大切。
- ・全てを直していくことは出来なくても、路地の入口付近の建物の改善はすぐにでも必要。
- ・空き家を除却して防災ひろばを整備したい。
- ・今後、高齢者が増えるため、今以上に人と人の繋がりを作ることが重要。
- ・桜やホタルの取組と同様、防災マップづくりなども総合的に小学生や中学生の子どもたちと一緒に進められると良い。

▶ 路地の愛称

・菊浜学区では、町内会等と連携し、名前のない路地に愛称を付け、緊急車両がすぐに来られるように消防等と情報共有を行いました。

みんなで覚えよう！路地の愛称

1. 通り ←→ : 2 本

- ①: 新寺町通
- ②: 桜街公園通

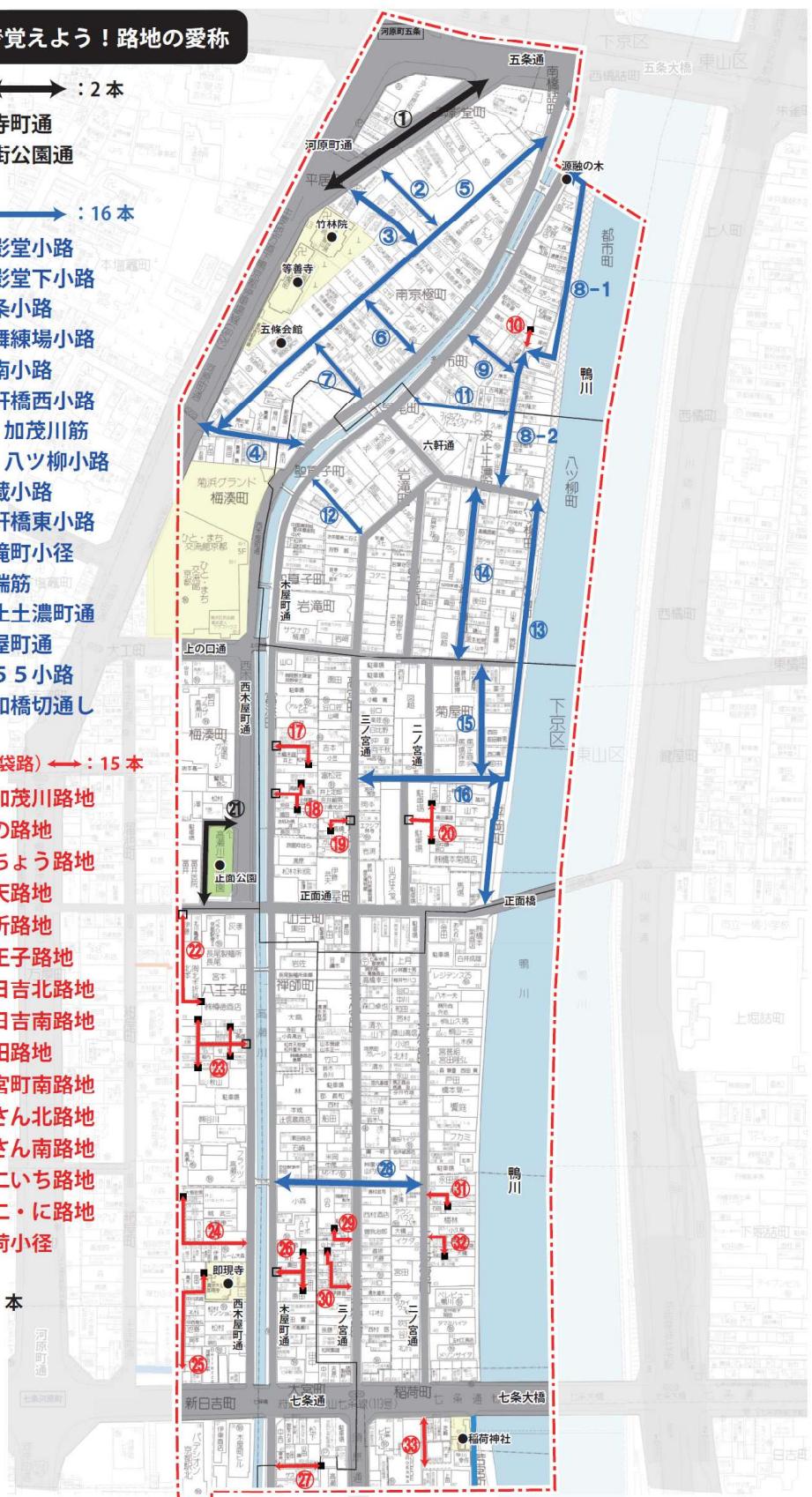
2. 小路 ←→ : 16 本

- ②: 御影堂小路
- ③: 御影堂下小路
- ④: 六条小路
- ⑤: 歌舞練場小路
- ⑥: 平南小路
- ⑦: 六軒橋西小路
- ⑧-1: 加茂川筋
- ⑧-2: 八ツ柳小路
- ⑨: 地蔵小路
- ⑩: 六軒橋東小路
- ⑪: 岩滝町小径
- ⑫: 川端筋
- ⑬: 波止土濃町通
- ⑮: 菊屋町通
- ⑯: 255小路
- ⑰: 昭和橋切通し

3. 路地（袋路）←→: 15 本

- ⑩: 西加茂川路地
- ⑯: 桐の路地
- ⑯: いちょう路地
- ⑯: 任天路地
- ⑯: 北折路地
- ⑯: 八王子路地
- ⑯: 新日吉北路地
- ⑯: 新日吉南路地
- ⑯: 伊田路地
- ⑯: 大宮町南路地
- ⑯: 下さん北路地
- ⑯: 下さん南路地
- ⑯: 下二いち路地
- ⑯: 下二・に路地
- ⑯: 稲荷小径

■合計：33 本



■平成 30 年度の取組

年 月 日	会議名等 (黄色:委員会 ピンク色:住民のみなさんに参加頂いた取組)
平成 30 年 度	平成30年4月1日 (日) 市政協力委員総会 (取組のPR、協力依頼等)
	平成30年7月10日 (火) 第4回まちづくり推進委員会 (今年度の取組案等)
	平成30年7月23日 (月) 防災リーダー研修 (「防災まちづくり」とは)
	平成30年8月28日 (火) 第5回まちづくり推進委員会 (「防災・福祉まちあるき」等)
	平成30年9月2日 (日) 「防災・福祉まちあるき」 (1グループ)
	平成30年10月 「防災まちづくりNews」第3号発行
	平成30年9月24日 (祝) 「防災・福祉まちあるき」 (2グループ)
	平成30年10月 「防災まちづくりNews」第4号発行
	平成30年11月13日 (火) 防災リーダー研修 (1グループ)
	平成30年11月16日 (金) 防災リーダー研修 (2グループ)
	平成30年11月26日 (月) 第6回まちづくり推進委員会 (「防災まちづくり計画」等)
	平成30年12月2日 (日) 総合防災訓練 (取組PR、住民意向の把握、減災力フェ)
	平成31年1月18日 (金) 第7回まちづくり推進委員会 (「防災まちづくり計画」等)
	平成31年2月10日 (日) 減災力フェ
	平成31年3月7日 (木) 第8回まちづくり推進委員会 (今年度の取組の振り返り等)

▶ 「防災・福祉まちあるき」

- ・平成 30 年度は、お住まいの町内ではない他の町内を歩き、自分の町内との違いや平成 29 年度に取り組んだ『路地の愛称』を確認するとともに、高齢者の方の視点から災害に強いまちをつくることを考えるまちあるきを開催しました。



◆『防災・福祉まちあるき』の感想等

- ・日頃、歩かない場所を目にするすることは非常にためになりました。
- ・視点を変えたまちあるきで普段気付かない所も発見できて良かった。
- ・良い点、改善すべき点を自分の町内と比較して考えられたことが良かった。
- ・防災の目線でまちあるきをすることが少ないとため、良い経験になりました。
- ・地元の人の参加を増やしてやりたい。
- ・初めての参加でしたが深く勉強になりました。意識を持つ事が大事ですね。
- ・普段、こんなにもしっかりと確認する事がないので良い機会でした。自分の住んでいる地域もゆっくりと歩いて確認していくこうと思います。これを機に地域住民と市が協力して住みやすい町づくりをしてほしい。

▶ 「地域の集合場所」プレートの製作・設置

- ・災害時に町内会の集合場所となる「地域の集合場所」に、日常的に「地域の集合場所」を確認できるようにプレートを設置しました。



▶ 「防災まちづくりマップ」の製作・全戸配布

- ・路地の愛称や「地域の集合場所」を「防災まちづくりマップ」として取りまとめ、全戸配布しました。

■令和元年度の取組

年 月 日	会議名等 (黄色:委員会 ピンク色:住民のみなさんに参加頂いた取組)
令和元年度	平成31年4月13日 (土) 市政協力委員総会 (取組のPR、協力依頼等)
	令和元年6月13日 (木) 第9回まちづくり推進委員会 (今年度の取組案等)
	令和元年7月14日 (日) 「防災・福祉まちあるき」 (1グループ)
	令和元年10月23日 (水) 第10回まちづくり推進委員会 (防災・福祉まちあるきの振り返り等)
	令和元年11月7日 (木) 防災リーダー研修 (1グループ)
	令和元年11月 「防災まちづくりNews」第5号発行
	令和元年11月12日 (火) 防災リーダー研修 (2グループ)
	令和元年12月1日 (日) 総合防災訓練 (取組PR、住民意向の把握、減災カフェ)
	令和2年3月3日 (火) 第11回まちづくり推進委員会 (防災・福祉まちづくりプラン等)
	令和2年3月 「防災・福祉まちづくりプラン」発行

▶ 「防災・福祉まちあるき」

- ・令和元年度は、各町内を実際に歩き、各町が抱える防災上の課題などを共有するとともに、日頃から声を掛け合える関係の大切さを見つめ直し、災害時のリーダーとなる方々と地域の社会資源（菊浜のまちづくりに協力いただけるお店や事業所等）との繋がりを作ることを目的としたまちあるきを開催しました。



◆『防災・福祉まちあるき』の感想等

- ・参加でき、色々知らなかったことも、変わっていることも分かって良かったです。時々、町内を歩くのも良いです。
- ・まちの状況を把握する上で、非常に意義のあることだと思った。
- ・ゆっくり歩くことで、いろんな発見ができたと思います。気が付くことで防災を意識できるきっかけになると思います。
- ・地域の情報が得られ、顔なじみにもなり、大変良かった。
- ・面白かったです。歩かなければ気付かないこと、地域の方だからこそ知っていることを共有させていただきました。
- ・地域の方と繋がる機会があり、良かったです。交流だけでなく、一緒に協議する場があることがすばらしいと思いました。ありがとうございました。
- ・一人ひとりの参加者といろいろな話ができることが良かったです。全体的にはこれまでで一番参加者が多く盛況で何よりでした。
- ・顔の見える関係づくりの大切さを感じました。

▶ 「防災まちづくりマップ」プレートの製作・設置

- 路地の愛称や「地域の集合場所」、災害時の避難の流れを示した「防災まちづくりマップ」プレートを製作し、各町内の掲示板に設置しました。

